

## 「ストレスチェックで始める働きやすい職場づくり」

～調査から参加型職場環境につなげるために～

◆講師：産業医科大学 産業生態科学研究所

産業精神保健学研究室 講師

真船 浩介 先生

◆日時：2023年6月17日（土）14時～17時15分

◆開催方法：ZOOMによる開催

\*申し込み受付後に、後日、ミーティングID、パスワードを送付します。単位が必要な方は、終了後簡単な受講報告の提出をお願いします。

◆受講料：会員2,000円、一般4,000円

ストレスチェック制度には、本人に自らのストレス状況について気付きを促すという事と、職場環境改善の問題や成果を定量的に把握するという2つの役割があります。このうち職場環境改善は、従業員の生産性向上に大きく影響するため経営陣にとっても大きな関心事です。令和3年厚生労働省委託事業の報告ではストレスチェック制度を実施している事業場は87%であるのに対し、集団分析結果を活用して従業員参加型の職場環境改善に取り組んでいるのはわずか8%という状況です。職場環境改善は、働きやすい職場づくりの取り組みを行うことです。それはメンタルヘルス不調を未然に防ぐことにもつながります。そして、無理なく進められる継続的な推進が重要です。今回働きやすい職場環境改善づくりのための「ポジティブアプローチ」について心理相談員としてどのようにかかわることが出来るのか一緒に学びたいと思います。

### ～講師からのメッセージ～

ストレスチェックは、活き活きと働くためのチャンスですが、残念ながら、結果の活用が不十分のまま、形骸化も進んでいます。ストレスチェック制度の特徴と限界を踏まえ、実効性を高めるためには、視点を転換したアプローチも重要です。今回は、働きやすい職場づくりのためのポジティブアプローチを紹介します。職場の働きやすさをテーマに皆様のご意見やお困りをお聞かせ下さい！楽しみにしております。

### ～講師プロフィール～

現職：産業医科大学 産業生態科学研究所 産業精神保健学研究室 講師

資格：公認心理師、精神保健福祉士、博士（医学）

学会：日本産業衛生学会（代議員・編集委員）

日本産業ストレス学会（常任理事、編集幹事、利益相反委員長、産業心理職委員）

日本産業精神保健学会（代議員、精神保健福祉士部会）

日本心理学会（産業保健心理学研究会事務局）

日本精神保健福祉士協会（産業精神保健プロジェクト）